

注3

大学番号：026

[平成31年度設置]

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更

注1

事前伺い

東京農工大学大学院 農学府 農学専攻

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人東京農工大学
令和2年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務課

職名・氏名 法規係長 ヨシカフ トオル 吉川 徹

電話番号 042-367-5505

（夜間） 042-367-5505

F A X 042-367-5553

e-mail houki@ml.tuat.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

農学府

<農学専攻>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	11
4. 既設大学等の状況	13
5. 教員組織の状況	16
6. 附帯事項等に対する履行状況等	63
7. その他全般的事項	64
<別添資料>	
資料1 東京農工大学グローバル教育院運営規則	66

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 東京農工大学

(2) 大学名

東京農工大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒183-8509

東京都府中市幸町三丁目5番8号

(〒183-8538 東京都府中市晴見町三丁目8番1号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(オオノ ヒロユキ) 大野 弘幸 (平成29年4月)	(チバ カズヒロ) 千葉 一裕 (令和2年4月)	任期満了による学長交代のため(2)
学府長	(チバ カズヒロ) 千葉 一裕 (平成29年4月)	(フナダ リョウ) 船田 良 (令和2年4月)	辞任による学府長交代のため(2)
専攻長	(チバ カズヒロ) 千葉 一裕 (平成29年4月)	(フナダ リョウ) 船田 良 (令和2年4月)	辞任による専攻長交代のため(2)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)

令和2年度に報告する内容 → (2)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
農学府 農学専攻 修士(農学) 修士(学術)	農学関係	2年	174人	年次人	348人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和元年度		令和2年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	174人 (-) [-]		174人 (-) [-]		1.18倍	-	令和元年度その他の学期の留学生には国費外国人留学生が含まれません。 志願者数: 23人中10人 受験者数: 23人中10人 合格者数: 14人中5人 入学定員超過率: 1.16
志願者数	265 (-) [23]	23 (-) [23]	280 (-) [30]				
受験者数	249 (-) [20]	23 (-) [23]	255 (-) [29]				
合格者数	211 (-) [13]	14 (-) [14]	216 (-) [19]				
B 入学者数	196 (-) [12]	14 (-) [14]	203 (-) [19]				
入学定員超過率 B/A	1.20		1.16				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	196 [12] (-)	14 [14] (-)	210 [19] (7)	13 [13] (-)	
2年次	/	/	183 [12] (-)	[] ()	
3年次	/	/	/	/	
4年次	/	/	/	/	
計	210 [26] (-)		406 [32] (7)		

・ 令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和元年度	210 人	8 人	令和元年度	8 人	1 人	就職(4人)、進路変更(3人) [進路変更(1人)]
令和2年度	406 人	0 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
合計		8 人		人	人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{8}{210} = \boxed{3.8} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{406} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
環境化学Ⅱ	環境化学Ⅱ	1-2③	2			3	1						
	生態系保全学Ⅰ	1-2④	2			2							
	生態系保全学Ⅱ	1-2③	2			1	3						
	生態系保全学Ⅲ	1-2④	2			1	1						
	森林環境保全学Ⅰ	1-2④	2			1	2						
	森林環境保全学Ⅱ	1-2③	2			1	2	1					
	森林環境保全学Ⅲ	1-2④	2			1	1						
	自然環境資源学特論Ⅰ	1-2②	2									兼2	
	自然環境資源学特論Ⅱ	1-2④	2									兼2	
	自然環境資源学特論Ⅲ	1-2②	2									兼2	
	自然環境資源学特論Ⅳ	1-2④	2									兼2	
	自然環境資源学特論Ⅴ	1-2④	2									兼1	
	自然環境資源学特論Ⅵ	1-2③	2									兼1	
	自然環境資源学特論Ⅶ	1-2④	2									兼1	
	自然環境資源学特論Ⅷ	1-2③	2									兼1	
	自然環境資源学特論Ⅷ	1-2③	2									兼1	
	自然環境資源学特論Ⅸ	1-2②	2									兼2	
	自然環境資源学特論Ⅹ	1-2④	2									兼2	
	小計(24科目)	—	48			12	20	3	0	0			兼16
	食農情報工学コース	地域環境工学Ⅰ	1-2④	2			1						
		地域環境工学Ⅱ	1-2③	2			1						
		地域環境工学Ⅲ	1-2④	2						1			
		生物生産工学Ⅰ	1-2③	2			1	1					
		生物生産工学Ⅱ	1-2④	2			1	1					
生物生産工学Ⅲ		1-2③	2			1							
食農情報工学特論Ⅰ		1-2④	2									兼4	
小計(7科目)	—	0	14		3	3	1	1	0			兼4	
地球社会学コース	共生人間学Ⅰ	1-2④	2			2	1						
	共生人間学Ⅱ	1-2③	2			1	1						
	環境社会関係学Ⅰ	1-2④	2			2							
	環境社会関係学Ⅱ	1-2③	2			1	1						
	食料環境経済学Ⅰ	1-2④	2			1	1						
	食料環境経済学Ⅱ	1-2③	2			1	1						
	食料環境経済学Ⅲ	1-2③	2			1				1			
	地球社会学特論Ⅰ	1-2④	2									兼3	
小計(8科目)	—	0	16		5	5	4	1	0			兼3	
国際イノベーション農学コース	国際環境修復保全学Ⅰ	1-2④	2			1							
	国際環境修復保全学Ⅱ	1-2③	2			1	1						
	国際生物生産資源学Ⅰ	1-2④	2			1							
	国際生物生産資源学Ⅱ	1-2③	2			1							
	国際応用生命化学Ⅰ	1-2④	2			3	1						
	国際応用生命化学Ⅱ	1-2③	2			1	3						
	国際地域開発学Ⅰ	1-2④	2			1	1						
	国際地域開発学Ⅱ	1-2③	2			1							
	国際応用動物学Ⅰ	1-2④	2			5	7	1					
	国際応用動物学Ⅱ	1-2③	2			4	6	3					
	国際イノベーション農学特論Ⅰ	1-2④	2									兼1	
小計(11科目)	—	0	22		16	21	4	0	0			兼1	
論文関連科目	A	農学特別研究Ⅰ	1-2⑤	4		53	66	12					
		農学特別研究Ⅱ	1-2⑤	1		53	66	12					
		農学展開研究Ⅰ	1-2⑤	1		53	66	12					
		農学展開研究Ⅱ	1-2⑤	1		53	66	12					
	B	農学特別研究Ⅲ	1-2⑤	4		53	66	12					
		農学特別研究Ⅳ	1-2⑤	1		53	66	12					
		農学展開研究Ⅲ	1-2⑤	1		53	66	12					
		農学展開研究Ⅳ	1-2⑤	1		53	66	12					
	特別演習	農学特別演習Ⅰ	1-2⑤	4		53	66	12					
		農学特別演習Ⅱ	1-2⑤	4		53	66	12					
		論文レビュー特別演習Ⅰ	1通	2		53	66	12					
		論文レビュー特別演習Ⅱ	1通	2		53	66	12					
小計(12科目)	—	0	26		53	66	12	0	0				
合計(124科目)	—	1	213	0	53	66	15	7				兼76	

卒業要件及び履修方法

必修科目1単位、共通基礎科目群の選択科目から3単位以上、共通演習科目群から2単位以上、専門科目群から4単位以上、論文関連科目群の選択科目から12単位、合計30単位以上を修得し、かつ、学位論文を提出してその審査に合格し、最終試験に合格すること。

ただし、修得条件として、共通基礎科目群から自コースの概論1単位と他コースの概論1単位を修得、共通演習科目群から国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ又は国際研究プレゼンテーション演習Ⅱのうち1単位を修得、専門科目群から自コースの科目2単位と他コースの科目2単位を修得し、あわせて18単位以上を修得するとともに、論文関連科目群から特別研究科目群のA又はBを選択し、Aを選択した場合は農学特別研究Ⅰ、Bを選択した場合は農学特別研究Ⅲの4単位を含む6単位、特別演習科目群の農学特別演習Ⅰ又は農学特別演習Ⅱから4単位、論文レビュー特別演習Ⅰ又は論文レビュー特別演習Ⅱから2単位を修得すること。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
環境化学Ⅱ	環境化学Ⅱ	1-2③	2			3	1						
	生態系保全学Ⅰ	1-2④	2			2							
	生態系保全学Ⅱ	1-2③	2			1	3						
	生態系保全学Ⅲ	1-2④	2			1	1						
	森林環境保全学Ⅰ	1-2④	2			1	2						
	森林環境保全学Ⅱ	1-2③	2			1	2	1					
	森林環境保全学Ⅲ	1-2④	2			1	1						
	自然環境資源学特論Ⅰ	1-2②	2									兼2	
	自然環境資源学特論Ⅱ	1-2④	2									兼2	
	自然環境資源学特論Ⅲ	1-2②	2									兼2	
	自然環境資源学特論Ⅳ	1-2④	2									兼2	
	自然環境資源学特論Ⅴ	1-2④	2									兼1	
	自然環境資源学特論Ⅵ	1-2③	2									兼1	
	自然環境資源学特論Ⅶ	1-2④	2									兼1	
	自然環境資源学特論Ⅷ	1-2③	2									兼1	
	自然環境資源学特論Ⅷ	1-2③	2									兼1	
	自然環境資源学特論Ⅸ	1-2②	2									兼2	
	自然環境資源学特論Ⅹ	1-2④	2									兼2	
	小計(24科目)	—	48			11	23	1	0	0			兼16
	食農情報工学コース	地域環境工学Ⅰ	1-2④	2			1						
		地域環境工学Ⅱ	1-2③	2			1	0					
		地域環境工学Ⅲ	1-2④	2						1			
		生物生産工学Ⅰ	1-2③	2			1	1					
		生物生産工学Ⅱ	1-2④	2			1	1					
生物生産工学Ⅲ		1-2③	2			1							
食農情報工学特論Ⅰ		1-2④	2									兼4	
小計(7科目)	—	0	14		4	4	1	0	0			兼4	
地球社会学コース	共生人間学Ⅰ	1-2④	2			2	1						
	共生人間学Ⅱ	1-2③	2			1	1						
	環境社会関係学Ⅰ	1-2④	2			2							
	環境社会関係学Ⅱ	1-2③	2			1	1						
	食料環境経済学Ⅰ	1-2④	2			1	1			1			
	食料環境経済学Ⅱ	1-2③	2			1	1						
	食料環境経済学Ⅲ	1-2③	2			1				1			
	地球社会学特論Ⅰ	1-2④	2									兼3	
小計(8科目)	—	0	16		5	3	3	1	0			兼3	
国際イノベーション農学コース	国際環境修復保全学Ⅰ	1-2④	2			1							
	国際環境修復保全学Ⅱ	1-2③	2			2	0						
	国際生物生産資源学Ⅰ	1-2④	2			1	0						
	国際生物生産資源学Ⅱ	1-2③	2			2	1						
	国際応用生命化学Ⅰ	1-2④	2			4	0						
	国際応用生命化学Ⅱ	1-2③	2			1	3						
	国際地域開発学Ⅰ	1-2④	2			1	1						
	国際地域開発学Ⅱ	1-2③	2			1							
	国際応用動物学Ⅰ	1-2④	2			6	6	1					
	国際応用動物学Ⅱ	1-2③	2			5	5	3					
	国際イノベーション農学特論Ⅰ	1-2④	2									兼1	
小計(11科目)	—	0	22		21	16	4	0	0			兼1	
論文関連科目	A	農学特別研究Ⅰ	1-2⑤	4		60	68	7					
		農学特別研究Ⅱ	1-2⑤	1		60	68	7					
		農学展開研究Ⅰ	1-2⑤	1		60	68	7					
		農学展開研究Ⅱ	1-2⑤	1		60	68	7					
	B	農学特別研究Ⅲ	1-2⑤	4		60	68	7					
		農学特別研究Ⅳ	1-2⑤	1		60	68	7					
		農学展開研究Ⅲ	1-2⑤	1		60	68	7					
		農学展開研究Ⅳ	1-2⑤	1		60	68	7					
	特別演習	農学特別演習Ⅰ	1-2⑤	4		60	68	7					
		農学特別演習Ⅱ	1-2⑤	4		60	68	7					
		論文レビュー特別演習Ⅰ	1通	2		60	68	7					
		論文レビュー特別演習Ⅱ	1通	2		60	68	7					
小計(12科目)	—	0	26		60	68	7	0	0				
合計(124科目)	—	1	213	0	60	68	11	3				兼76	

卒業要件及び履修方法

必修科目1単位、共通基礎科目群の選択科目から3単位以上、共通演習科目群から2単位以上、専門科目群から4単位以上、論文関連科目群の選択科目から12単位、合計30単位以上を修得し、かつ、学位論文を提出してその審査に合格し、最終試験に合格すること。

ただし、修得条件として、共通基礎科目群から自コースの概論1単位と他コースの概論1単位を修得、共通演習科目群から国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ又は国際研究プレゼンテーション演習Ⅱのうち1単位を修得、専門科目群から自コースの科目2単位と他コースの科目2単位を修得し、あわせて18単位以上を修得するとともに、論文関連科目群から特別研究科目群のA又はBを選択し、Aを選択した場合は農学特別研究Ⅰ、Bを選択した場合は農学特別研究Ⅲの4単位を含む6単位、特別演習科目群の農学特別演習Ⅰ又は農学特別演習Ⅱから4単位、論文レビュー特別演習Ⅰ又は論文レビュー特別演習Ⅱから2単位を修得すること。

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教		助手	
共通基礎科目	生物生産科学概論 I	1-2②	1			6	3	1				
	生物生産科学概論 II	1-2④	1			3	5	1	0			
	応用生命化学概論 I	1-2②	1			3	4					
	応用生命化学概論 II	1-2④	1			5	2		1			
	自然環境資源学概論 I	1-2②	1			1	8	2				
	自然環境資源学概論 II	1-2④	1			2	5		1			
	食農情報工学概論 I	1-2②	1			1	1					
	食農情報工学概論 II	1-2④	1				2		0			
	地球社会学概論 I	1-2②	1			1	3	2				
	地球社会学概論 II	1-2④	1			3	2	1				
	国際イノベーション農学概論 I	1-2②	1			3	1					
	国際イノベーション農学概論 II	1-2④	1			3	2	1	1			
	農と工の科学概論	1-2①	1								兼8	
	21世紀農学特論	1-2①	1			3	7	3			兼1	
	異文化コミュニケーション学	1-2①	2								兼1	
	Advanced lecture of Green, Food, and Life science	1-2②	1								兼2	
	Arts of Intercultural Communication	1-2①	2								兼5	
	農学特論 I	1-2②	1			1					兼1	
	農学特論 II	1-2②	2								兼1	
	日本語 I	1-2③	2								兼1	
日本語 II	1-2①	2								兼1		
小計 (21科目)	—	1	25		29	35	9	6	0	兼20		
共通演習科目	農学実験計画および統計解析演習 I	1-2①	1			1	2					
	農学実験計画および統計解析演習 II	1-2③	1			1	2					
	フィールド・ラボ安全管理と研究倫理 I	1-2①	1			1	1	1			兼1	
	フィールド・ラボ安全管理と研究倫理 II	1-2③	1			2	1	1			兼1	
	知財の管理と運用	1-2①	1									
	空間情報解析演習	1-2①	1			1		1				
	農学課題別演習	1-2③	1			56	69	12				
	国内外特別演習	1-2②	1			56	69	12				
	国際研究プレゼンテーション演習 I	1-2②	1			56	69	12				
	国際研究プレゼンテーション演習 II	1-2②	1			56	69	12				
	農学演習 I	1-2②	2			1	1					
	農学演習 II	1-2②	2			1	1					
	農学演習 III	1-2②	2			2	0					
	農学演習 IV	1-2②	2			1						
	農学演習 V	1-2②	2			1						
小計 (15科目)	—	0	20		56	69	12	0	0	兼2		
専門科目	生物生産科学コース	生産環境科学 I	1-2①	2			1	2				
		生産環境科学 II	1-2③	2			3					
		植物生産科学 I	1-2①	2			1	1				
		植物生産科学 II	1-2③	2			1		1			
		動物生産科学 I	1-2①	2			2	1				
		動物生産科学 II	1-2③	2			3	0	0			
		生物制御科学 I	1-2①	2			1	2				
		生物制御科学 II	1-2③	2			2		1			
		生物制御科学 III	1-2①	2			2					
		生物制御科学 IV	1-2③	2			1	1				
		生物生産科学特論 I	1-2②	1								兼1
		生物生産科学特論 II	1-2②	1								兼2
		生物生産科学特論 III	1-2②	1								兼2
		生物生産科学特論 IV	1-2②	1								兼2
	小計 (14科目)	—	0	24		11	13	2	1	0	兼10	
	応用生命化学コース	生体分子化学 I	1-2①	2			1	3				
		生体分子化学 II	1-2③	2			2	1				
		生理生化学 I	1-2①	2			2	1		1		
		生理生化学 II	1-2③	2			3	1				
		健康長寿科学 I	1-2①	2								兼8
		健康長寿科学 II	1-2③	2								兼8
		応用生命化学特論 I	1-2①	1								兼2
		応用生命化学特論 II	1-2①	1								兼1
		応用生命化学特論 III	1-2③	1								兼1
応用生命化学特論 IV		1-2③	1								兼1	
応用生命化学特論 V	1-2③	1								兼1		
応用生命化学特論 VI	1-2②	1								兼2		
小計 (12科目)	—	0	18		8	6	0	1	0	兼21		
自然環境資源コース	環境資源材料科学 I	1-2①	2			1	1					
	環境資源材料科学 II	1-2③	2			1		1				
	資源機能制御学 I	1-2①	2				3					
	資源機能制御学 II	1-2③	2			2		1				
	環境生物学 I	1-2①	2			1	3					
環境生物学 II	1-2③	2			2	1	3					
環境化学 I	1-2①	2			2	1						

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教	准	講	助	助			
	環境化学Ⅱ	1-2③	2			3	1						
	生態系保全学Ⅰ	1-2①	2				2						
	生態系保全学Ⅱ	1-2③	2			1	3						
	生態系保全学Ⅲ	1-2②	2			1	1						
	森林環境保全学Ⅰ	1-2①	2			1	2						
	森林環境保全学Ⅱ	1-2③	2			1	2	1					
	森林環境保全学Ⅲ	1-2②	2				1	1					
	自然環境資源学特論Ⅰ	1-2②	2									兼2	
	自然環境資源学特論Ⅱ	1-2④	2									兼2	
	自然環境資源学特論Ⅲ	1-2②	2									兼2	
	自然環境資源学特論Ⅳ	1-2④	2									兼2	
	自然環境資源学特論Ⅴ	1-2①	2									兼1	
	自然環境資源学特論Ⅵ	1-2③	2									兼1	
	自然環境資源学特論Ⅶ	1-2①	2									兼1	
	自然環境資源学特論Ⅷ	1-2③	2									兼1	
	自然環境資源学特論Ⅸ	1-2②	2									兼2	
	自然環境資源学特論Ⅹ	1-2④	2									兼2	
	小計(24科目)		—	48			12	20	4	0	0		兼16
	食農情報工学コース	地域環境工学Ⅰ	1-2①	2			1						
		地域環境工学Ⅱ	1-2③	2				1					
地域環境工学Ⅲ		1-2①	2			1							
生物生産工学Ⅰ		1-2③	2				1	1					
生物生産工学Ⅱ		1-2①	2			1	1						
生物生産工学Ⅲ		1-2③	2			1							
食農情報工学特論Ⅰ		1-2①	2									兼4	
小計(7科目)		—	0	14		3	5	1	0	0		兼4	
地球社会学コース	共生人間学Ⅰ	1-2①	2				2	1					
	共生人間学Ⅱ	1-2③	2			1		1					
	環境社会関係学Ⅰ	1-2①	2				2						
	環境社会関係学Ⅱ	1-2③	2			1	1						
	食料環境経済学Ⅰ	1-2①	2			1		1					
	食料環境経済学Ⅱ	1-2③	2			1		1					
	食料環境経済学Ⅲ	1-2③	2			1			1				
	地球社会学特論Ⅰ	1-2①	2									兼3	
小計(8科目)		—	0	16		5	5	4	1	0		兼3	
国際イノベーション農学コース	国際環境修復保全学Ⅰ	1-2①	2			1							
	国際環境修復保全学Ⅱ	1-2③	2			2	0						
	国際生物生産資源学Ⅰ	1-2①	2				1						
	国際生物生産資源学Ⅱ	1-2③	2				1						
	国際応用生命化学Ⅰ	1-2①	2			3	1						
	国際応用生命化学Ⅱ	1-2③	2			1	3						
	国際地域開発学Ⅰ	1-2①	2				1						
	国際地域開発学Ⅱ	1-2③	2				1						
	国際応用動物学Ⅰ	1-2①	2			6	6	1					
	国際応用動物学Ⅱ	1-2③	2			4	6	3					
	国際イノベーション農学特論Ⅰ	1-2①	2									兼1	
小計(11科目)		—	0	22		19	19	4	0	0		兼1	
論文関連科目	特別研究	農学特別研究Ⅰ	1-2通	4			56	69	12				
		農学特別研究Ⅱ	1-2通	1			56	69	12				
		農学展開研究Ⅰ	1-2通	1			56	69	12				
		農学展開研究Ⅱ	1-2通	1			56	69	12				
		農学特別研究Ⅲ	1-2通	4			56	69	12				
		農学特別研究Ⅳ	1-2通	1			56	69	12				
	特別演習	農学展開研究Ⅲ	1-2通	1			56	69	12				
		農学展開研究Ⅳ	1-2通	1			56	69	12				
		農学特別演習Ⅰ	1-2通	4			56	69	12				
		農学特別演習Ⅱ	1-2通	4			56	69	12				
		論文レビュー特別演習Ⅰ	1通	2			56	69	12				
		論文レビュー特別演習Ⅱ	1通	2			56	69	12				
小計(12科目)		—	0	26		56	69	12	0	0			
合計(124科目)		—	1	213	0	56	69	16	4			兼76	

卒業要件及び履修方法

必修科目1単位、共通基礎科目群の選択科目から3単位以上、共通演習科目群から2単位以上、専門科目群から4単位以上、論文関連科目群の選択科目から12単位、合計30単位以上修得し、かつ、学位論文を提出してその審査に合格し、最終試験に合格すること。
ただし、修得条件として、共通基礎科目群から自コースの概論1単位と他コースの概論1単位を修得、共通演習科目群から国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ又は国際研究プレゼンテーション演習Ⅱのうち1単位を修得、専門科目群から自コースの科目2単位と他コースの科目2単位を修得し、あわせて18単位以上を修得するとともに、論文関連科目群から特別研究科目群のA又はBを選択し、Aを選択した場合は農学特別研究Ⅰ、Bを選択した場合は農学特別研究Ⅲの4単位を含む6単位、特別演習科目群の農学特別演習Ⅰ又は農学特別演習Ⅱから4単位、論文レビュー特別演習Ⅰ又は論文レビュー特別演習Ⅱから2単位を修得すること。

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ **1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。**
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。**(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)**
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「【臨地実務実習】による授業科目には「【臨】」、「【連携実務演習】による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

--

【令和2年度】

<ul style="list-style-type: none"> ・職位の変更により、「生物生産科学概論Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」、「講師1」から「講師0」に変更。 ・職位の変更及び辞任により、「生物生産科学概論Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授4」に変更。 ・職位の変更及び辞任により、「応用生命化学概論Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授3」に変更。 ・職位の変更により、「応用生命化学概論Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」に、「准教授2」から「准教授1」、「講師0」から「講師1」、「助教1」から「助教0」に変更。 ・職位の変更により、「自然環境資源学概論Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授8」から「准教授10」、「講師2」から「講師0」に変更。 ・職位の変更により、「地球社会学概論Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「講師2」から「講師1」に変更。 ・職位の変更及び辞任により、「国際イノベーション農学概論Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。 ・職位の変更により、「21世紀農学特論」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授5」に、「准教授7」から「准教授6」、「講師3」から「講師2」に変更。 ・職位の変更及び辞任により、「フィールド・ラボ安全管理と研究倫理Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授1」から「准教授2」、「講師1」から「講師0」に変更。 ・職位の変更及び辞任により、「フィールド・ラボ安全管理と研究倫理Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授2」、「講師1」から「講師0」に変更。 ・職位の変更及び辞任により、「農学課題別演習」の専任教員等の配置を「教授56」から「教授60」に、「准教授69」から「准教授68」、「講師12」から「講師7」に変更。 ・職位の変更及び辞任により、「国内外特別演習」の専任教員等の配置を「教授56」から「教授60」に、「准教授69」から「准教授68」、「講師12」から「講師7」に変更。 ・職位の変更及び辞任により、「国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授56」から「教授60」に、「准教授69」から「准教授68」、「講師12」から「講師7」に変更。 ・職位の変更及び辞任により、「国際研究プレゼンテーション演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授56」から「教授60」に、「准教授69」から「准教授68」、「講師12」から「講師7」に変更。 ・職位の変更により、「農学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・職位の変更により、「植物生産科学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・職位の変更により、「植物生産科学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「講師1」から「講師0」に変更。 ・職位の変更及び辞任により、「動物生産科学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。 ・職位の変更により、「動物生産科学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授3」から「准教授2」に変更。 ・職位の変更により、「生物制御科学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「講師1」から「講師0」に変更。 ・辞任により、「生体分子化学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。 ・職位の変更により、「生体分子化学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・職位の変更により、「生理生化学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授1」から「准教授0」、「講師0」から「講師1」、「助教1」から「助教0」に変更。 ・就任により、「健康長寿科学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に変更。 ・就任により、「応用生命化学特論Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。 ・就任により、「応用生命化学特論Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。 ・職位の変更により、「資源機能制御学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「講師1」から「講師0」に変更。 ・職位の変更及び辞任により、「森林環境保全学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「准教授2」から「准教授4」、「講師1」から「講師0」に変更。 ・職位の変更により、「森林環境保全学Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「講師1」から「講師0」に変更。 ・職位の変更により、「地域環境工学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・辞任により、「共生人間学Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。 ・職位の変更により、「食料環境経済学Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「講師1」から「講師0」に変更。 ・職位の変更により、「国際生物生産資源学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・職位の変更により、「国際応用生命化学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・職位の変更により、「国際応用動物学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授6」から「准教授5」に変更。 ・職位の変更及び辞任により、「農学特別研究Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授56」から「教授60」に、「准教授69」から「准教授68」、「講師12」から「講師7」に変更。 ・職位の変更及び辞任により、「農学特別研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授56」から「教授60」に、「准教授69」から「准教授68」、「講師12」から「講師7」に変更。 ・職位の変更及び辞任により、「農学展開研究Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授56」から「教授60」に、「准教授69」から「准教授68」、「講師12」から「講師7」に変更。 ・職位の変更及び辞任により、「農学展開研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授56」から「教授60」に、「准教授69」から「准教授68」、「講師12」から「講師7」に変更。 ・職位の変更及び辞任により、「農学特別研究Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授56」から「教授60」に、「准教授69」から「准教授68」、「講師12」から「講師7」に変更。 ・職位の変更及び辞任により、「農学特別研究Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授56」から「教授60」に、「准教授69」から「准教授68」、「講師12」から「講師7」に変更。 ・職位の変更及び退職（辞任）により、「農学展開研究Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授56」から「教授60」に、「准教授69」から「准教授68」、「講師12」から「講師7」に変更。 ・職位の変更及び退職（辞任）により、「農学展開研究Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授56」から「教授60」に、「准教授69」から「准教授68」、「講師12」から「講師7」に変更。 ・職位の変更及び退職（辞任）により、「農学特別演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授56」から「教授60」に、「准教授69」から「准教授68」、「講師12」から「講師7」に変更。 ・職位の変更及び退職（辞任）により、「農学特別演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授56」から「教授60」に、「准教授69」から「准教授68」、「講師12」から「講師7」に変更。 ・職位の変更及び退職（辞任）により、「論文レビュー特別演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授56」から「教授60」に、「准教授69」から「准教授68」、「講師12」から「講師7」に変更。 ・職位の変更及び退職（辞任）により、「論文レビュー特別演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授56」から「教授60」に、「准教授69」から「准教授68」、「講師12」から「講師7」に変更。

(注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
1 科目	123 科目	0 科目	124 科目	1 科目	123 科目	0 科目	124 科目		
	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{124} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	土地の一部売却のため (2)		
	校舎敷地	237,007㎡	0㎡	0㎡	237,007㎡			
	運動場用地	46,341㎡	0㎡	0㎡	46,341㎡			
	小 計	283,348㎡	0㎡	0㎡	283,348㎡			
	そ の 他	179,358 180,899 ㎡	0㎡	0㎡	179,358 180,899 ㎡			
	合 計	462,706 464,247 ㎡	0㎡	0㎡	462,706 464,247 ㎡			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	平成30年8月府中地区5 号館の改修のため (元) 建物の一部改修のため (2)			
	131,494㎡ 131,488㎡ 131,288㎡	0㎡	0㎡	131,494㎡ 131,488㎡ 131,288㎡				
	(131,494㎡) (131,488㎡) (131,288㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(131,494㎡) (131,488㎡) (131,288㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 建物の一部改修のため (元) 建物の一部改修のため (2)		
	85 83 77室	43 45室	530 517 513室	8 10室 (補助職員 3人)	0 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			平成31年4月 本学テニュアトラック教 員4名を専任教員として採 用 (元) 令和2年度4月 専任7名辞任のため (2) 専任1名補充 (2)		
	農学府 農学専攻		139 -145 -141 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分 予算、電子ジャーナル 契約内容の変更により 図書等の購入計画を 見直したため (2)
	工学部 生命工学科	530,482 [176,338] (525,459 [175,489]) (526,347 [175,726]) (527,836 [176,074])	14,174 [7,038] (14,170 [7,033]) (14,143 [7,023]) (14,149 [7,030])	7,043 [6,402] (7,186 [7,115]) (7,226 [7,153]) (7,043 [6,402])	2992 (2,812) (2,852) (2,972)	0 (0)	0 (0)	
	計	530,482 [176,338] (525,459 [175,489]) (526,347 [175,726]) (527,836 [176,074])	14,174 [7,038] (14,170 [7,033]) (14,143 [7,023]) (14,149 [7,030])	7,043 [6,402] (7,186 [7,115]) (7,226 [7,153]) (7,043 [6,402])	2992 (2,812) (2,852) (2,972)	0 (0)	0 (0)	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			大学全体、図書スペースの 利用方法を見直したため (2)
	6,907㎡		956席 948席 897席		545,113冊 544,889冊			
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					大学全体
	2,477㎡		テニスコート	武道場	ゴルフ練習場ほか			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称		東京農工大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	3年次 人	人		倍		年度	年度	年度	
農学部											
生物生産科学科	4	57	—	228	学士 (農学)	1.04	1.03	—	平成16年度	東京都府中市幸町三丁目5番8号	
応用生物科学科	4	71	—	284	学士 (農学)	1.06	1.04	—	平成16年度	同上	
環境資源科学科	4	61	—	244	学士 (農学)	1.04	1.00	—	平成16年度	同上	
地域生態システム学 科	4	76	—	304	学士 (農学)	1.05	1.03	—	平成16年度	同上	
共同獣医学科	4	35	—	210	学士(獣医 学)	1.10	1.08	—	平成24年度	同上	
工学部											
生命工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	—	—	平成16年度	東京都小金井市中町二丁目24番16号	令和元年度より学 生募集停止
応用分子化学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	—	—	平成16年度	同上	令和元年度より学 生募集停止
有機材料化学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	—	—	平成16年度	同上	令和元年度より学 生募集停止
化学システム工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	—	—	平成16年度	同上	令和元年度より学 生募集停止
機械システム工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	—	—	平成16年度	同上	令和元年度より学 生募集停止
物理システム工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	—	—	平成16年度	同上	令和元年度より学 生募集停止
電気電子工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	—	—	平成16年度	同上	令和元年度より学 生募集停止
情報工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	—	—	平成16年度	同上	令和元年度より学 生募集停止
生命工学科	4	81	11	346	学士 (工学)	1.05	1.08	—	令和元年度	同上	
生体医用システム工学 科	4	56	6	236	学士 (工学)	1.04	1.05	—	令和元年度	同上	
応用化学科	4	81	10	344	学士 (工学)	1.06	1.08	—	令和元年度	同上	
化学物理工学科	4	81	7	338	学士 (工学)	1.06	1.01	—	令和元年度	同上	
機械システム工学科	4	102	16	440	学士 (工学)	1.02	1.04	—	令和元年度	同上	
知能情報システム工学 科	4	120	20	520	学士 (工学)	1.02	1.03	—	令和元年度	同上	
大学全体	—	821	70	3494	—	—	—	—	—	—	

大学の名称	東京農工大学大学院										備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AO期間 の学科の み)	開設 年度	所在地	
	年	人	3年次	人		倍		年度	年度	年度	
工学府（博士前期課程）											
生命工学専攻	2	58	—	116	修士（工学又は学術）	1.07	1.06	—	平成16年度	東京都小金井市中町二丁目24番16号	
応用化学専攻	2	78	—	156	修士（工学又は学術）	1.03	1.03	—	平成16年度	同上	
機械システム工学専攻	2	70	—	140	修士（工学又は学術）	1.03	1.04	—	平成16年度	同上	
物理システム工学専攻	2	26	—	52	修士（工学又は学術）	1.01	0.96	—	平成16年度	同上	
電気電子工学専攻	2	66	—	132	修士（工学又は学術）	0.95	0.92	—	平成16年度	同上	
情報工学専攻	2	42	—	84	修士（工学又は学術）	1.05	1.11	—	平成18年度	同上	
工学府（博士後期課程）											
生命工学専攻	3	14	—	42	博士（工学又は学術）	0.78	0.71				
応用化学専攻	3	14	—	42	博士（工学又は学術）	0.82	0.42				
機械システム工学専攻	3	13	—	39	博士（工学又は学術）	1.35	1.15				
電子情報工学専攻	3	15	—	57	博士（工学又は学術）	1.06	0.80				
工学府（博士課程）											
共同サステイナビリティ研究専攻	3	4	—	12	博士（学術）	0.87	0.50	—	令和元年度	東京都小金井市中町二丁目24番16号	
工学府（専門職学位課程）											
産業技術専攻	2	40	—	80	技術経営修士（専門職）	1.11	1.07	—	平成23年度	東京都小金井市中町二丁目24番16号	
農学府（修士課程）											
生物生産科学専攻	2	—	—	—	修士（農学又は学術）	—	—	—	平成16年度	東京都府中市幸町三丁目5番8号	令和元年度より学生募集停止
共生持続社会学専攻	2	—	—	—	修士（農学又は学術）	—	—	—	平成16年度	同上	令和元年度より学生募集停止
応用生命化学専攻	2	—	—	—	修士（農学又は学術）	—	—	—	平成16年度	同上	令和元年度より学生募集停止
生物制御科学専攻	2	—	—	—	修士（農学又は学術）	—	—	—	平成16年度	同上	令和元年度より学生募集停止
環境資源物質科学専攻	2	—	—	—	修士（農学又は学術）	—	—	—	平成16年度	同上	令和元年度より学生募集停止
物質循環環境科学専攻	2	—	—	—	修士（農学又は学術）	—	—	—	平成16年度	同上	令和元年度より学生募集停止
自然環境保全学専攻	2	—	—	—	修士（農学又は学術）	—	—	—	平成16年度	同上	令和元年度より学生募集停止
農業環境工学専攻	2	—	—	—	修士（農学又は学術）	—	—	—	平成16年度	同上	令和元年度より学生募集停止
国際環境農学専攻	2	—	—	—	修士（農学又は学術）	—	—	—	平成16年度	同上	令和元年度より学生募集停止
農学専攻	2	174	—	348	修士（農学又は学術）	1.18	1.16	—	令和元年度	同上	
農学府（博士課程）											
共同獣医学専攻	4	10	—	40	博士（獣医学）	1.65	1.20	—	平成30年度	東京都府中市幸町三丁目5番8号	

生物システム応用科学府 (博士前期課程)													
生物機能システム科学専攻	2	59	—	118	修士(工学、農学又は学術)	1.15	1.16	—	平成27年度	東京都小金井市中町二丁目24番16号			
生物システム応用科学専攻	2	—	—	—	修士(工学、農学又は学術)	—	—	—	平成16年度	同上	平成27年度より学生募集停止		
生物システム応用科学府 (博士後期課程)													
生物機能システム科学専攻	3	12	—	36	博士(工学、農学又は学術)	1.52	1.08	—	平成27年度	東京都小金井市中町二丁目24番16号			
生物システム応用科学専攻	3	—	—	—	博士(工学、農学又は学術)	—	—	—	平成16年度	同上	平成27年度より学生募集停止		
生物システム応用科学府 (一貫制博士課程)													
食料エネルギーシステム科学専攻	5	10	—	50	博士(工学、農学又は学術)	0.96	0.20	—	平成27年度	東京都小金井市中町二丁目24番16号			
生物システム応用科学府 (博士課程)													
共同先進健康科学専攻	3	6	—	18	博士(生命科学)	0.55	0.16	—	平成22年度	東京都小金井市中町二丁目24番16号			
連合農学研究科(博士課程)													
生物生産科学専攻	3	15	—	45	博士(農学又は学術)	1.15	1.20	—	平成19年度	東京都府中市幸町三丁目5番8号			
応用生命科学専攻	3	10	—	30	博士(農学又は学術)	0.50	0.20	—	平成19年度	同上			
環境資源共生科学専攻	3	10	—	30	博士(農学又は学術)	1.10	0.90	—	平成19年度	同上			
農業環境工学専攻	3	4	—	12	博士(農学又は学術)	1.33	0.75	—	平成19年度	同上			
農林共生社会科学専攻	3	6	—	18	博士(農学又は学術)	0.88	0.83	—	平成19年度	同上			
大学院	—	760	—	1697	—	—	—	—	—	—			

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					加藤 祥弘 金田 正弘 (44) <平成31年4月> 博士(理学)			加藤 祥弘 金田 正弘 (45) <平成31年4月> 博士(理学)
			専任	准教授	農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ 国際研究プレゼンテーション演習Ⅱ 農学特別研究Ⅰ 農学特別研究Ⅱ 農学展開研究Ⅰ 農学展開研究Ⅱ 農学特別研究Ⅲ 農学特別研究Ⅳ 農学展開研究Ⅲ 農学展開研究Ⅳ 農学特別演習Ⅰ 農学特別演習Ⅱ 論文レビュー特別演習Ⅰ 論文レビュー特別演習Ⅱ	専任	准教授	農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ 国際研究プレゼンテーション演習Ⅱ 農学特別研究Ⅰ 農学特別研究Ⅱ 農学展開研究Ⅰ 農学展開研究Ⅱ 農学特別研究Ⅲ 農学特別研究Ⅳ 農学展開研究Ⅲ 農学展開研究Ⅳ 農学特別演習Ⅰ 農学特別演習Ⅱ 論文レビュー特別演習Ⅰ 論文レビュー特別演習Ⅱ
					村上 智亮 (33) <平成31年4月> 博士(獣医学)			村上 智亮 (34) <平成31年4月> 博士(獣医学)
			専任	准教授	農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ 国際研究プレゼンテーション演習Ⅱ 農学特別研究Ⅰ 農学特別研究Ⅱ 農学展開研究Ⅰ 農学展開研究Ⅱ 農学特別研究Ⅲ 農学特別研究Ⅳ 農学展開研究Ⅲ 農学展開研究Ⅳ 農学特別演習Ⅰ 農学特別演習Ⅱ 論文レビュー特別演習Ⅰ 論文レビュー特別演習Ⅱ	専任	准教授	農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ 国際研究プレゼンテーション演習Ⅱ 農学特別研究Ⅰ 農学特別研究Ⅱ 農学展開研究Ⅰ 農学展開研究Ⅱ 農学特別研究Ⅲ 農学特別研究Ⅳ 農学展開研究Ⅲ 農学展開研究Ⅳ 農学特別演習Ⅰ 農学特別演習Ⅱ 論文レビュー特別演習Ⅰ 論文レビュー特別演習Ⅱ
					遠藤なつ美 (37) <平成31年4月> 博士(獣医学)			遠藤なつ美 (38) <平成31年4月> 博士(獣医学)
			専任	准教授	農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ 国際研究プレゼンテーション演習Ⅱ 農学特別研究Ⅰ 農学特別研究Ⅱ 農学展開研究Ⅰ 農学展開研究Ⅱ 農学特別研究Ⅲ 農学特別研究Ⅳ 農学展開研究Ⅲ 農学展開研究Ⅳ 農学特別演習Ⅰ 農学特別演習Ⅱ 論文レビュー特別演習Ⅰ 論文レビュー特別演習Ⅱ	専任	准教授	農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ 国際研究プレゼンテーション演習Ⅱ 農学特別研究Ⅰ 農学特別研究Ⅱ 農学展開研究Ⅰ 農学展開研究Ⅱ 農学特別研究Ⅲ 農学特別研究Ⅳ 農学展開研究Ⅲ 農学展開研究Ⅳ 農学特別演習Ⅰ 農学特別演習Ⅱ 論文レビュー特別演習Ⅰ 論文レビュー特別演習Ⅱ
					曾上 大吾 (45) <平成31年4月> 博士(獣医学)			曾上 大吾 (45) <平成31年4月> 博士(獣医学)
			専任	准教授	農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ 国際研究プレゼンテーション演習Ⅱ 農学特別研究Ⅰ 農学特別研究Ⅱ 農学展開研究Ⅰ 農学展開研究Ⅱ 農学特別研究Ⅲ 農学特別研究Ⅳ 農学展開研究Ⅲ 農学展開研究Ⅳ 農学特別演習Ⅰ 農学特別演習Ⅱ 論文レビュー特別演習Ⅰ 論文レビュー特別演習Ⅱ	専任	准教授	農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ 国際研究プレゼンテーション演習Ⅱ 農学特別研究Ⅰ 農学特別研究Ⅱ 農学展開研究Ⅰ 農学展開研究Ⅱ 農学特別研究Ⅲ 農学特別研究Ⅳ 農学展開研究Ⅲ 農学展開研究Ⅳ 農学特別演習Ⅰ 農学特別演習Ⅱ 論文レビュー特別演習Ⅰ 論文レビュー特別演習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								内田 さえ (48) <平成31年4月> 博士(理学) 博士(農学)
専任	講師	鈴木 栄 (46) <平成31年4月> 博士(学術)	専任	講師	鈴木 栄 (46) <平成31年4月> 博士(学術)	専任	准教授	農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習 I 国際研究プレゼンテーション演習 II 植物生産科学 II ※ 農学特別研究 I 農学特別研究 II 農学展開研究 I 農学展開研究 II 農学特別研究 III 農学特別研究 IV 農学展開研究 III 農学展開研究 IV 農学特別演習 I 農学特別演習 II 論文レビュー特別演習 I 論文レビュー特別演習 II
専任	講師	井上(渡邊) 真紀 (44) <平成31年4月> 博士(農学)	専任	講師	井上(渡邊) 真紀 (44) <平成31年4月> 博士(農学)	専任	准教授	農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習 I 国際研究プレゼンテーション演習 II 生物制御科学 II ※ 農学特別研究 I 農学特別研究 II 農学展開研究 I 農学展開研究 II 農学特別研究 III 農学特別研究 IV 農学展開研究 III 農学展開研究 IV 農学特別演習 I 農学特別演習 II 論文レビュー特別演習 I 論文レビュー特別演習 II
専任	講師	安藤 恵介 (51) <平成31年4月> 博士(農学)	専任	講師	安藤 恵介 (51) <平成31年4月> 博士(農学)	専任	講師	環境資源材料学 II
専任	講師	松本 武 (48) <平成31年4月> 博士(農学)	専任	講師	松本 武 (48) <平成31年4月> 博士(農学)	専任	准教授	自然環境資源学概論 I ※ フィールド・ラボ安全管理と研究倫理 I ※ フィールド・ラボ安全管理と研究倫理 II ※ 農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習 I 国際研究プレゼンテーション演習 II 森林環境保全学 II 農学特別研究 I 農学特別研究 II 農学展開研究 I 農学展開研究 II 農学特別研究 III 農学特別研究 IV 農学展開研究 III 農学展開研究 IV 農学特別演習 I 農学特別演習 II 論文レビュー特別演習 I 論文レビュー特別演習 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専任	講師	行(カサ) 加 井手(片山) 香織 (40) <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	講師	行(カサ) 加 井手(片山) 香織 (40) <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	講師	行(カサ) 加 井手(片山) 香織 (41) <平成31年4月> 博士(獣医学)
		農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習 I 国際研究プレゼンテーション演習 II 国際応用動物学 II ※ 農学特別研究 I 農学特別研究 II 農学展開研究 I 農学展開研究 II 農学特別研究 III 農学特別研究 IV 農学展開研究 III 農学展開研究 IV 農学特別演習 I 農学特別演習 II 論文レビュー特別演習 I 論文レビュー特別演習 II			農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習 I 国際研究プレゼンテーション演習 II 国際応用動物学 II ※ 農学特別研究 I 農学特別研究 II 農学展開研究 I 農学展開研究 II 農学特別研究 III 農学特別研究 IV 農学展開研究 III 農学展開研究 IV 農学特別演習 I 農学特別演習 II 論文レビュー特別演習 I 論文レビュー特別演習 II			農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習 I 国際研究プレゼンテーション演習 II 国際応用動物学 II ※ 農学特別研究 I 農学特別研究 II 農学展開研究 I 農学展開研究 II 農学特別研究 III 農学特別研究 IV 農学展開研究 III 農学展開研究 IV 農学特別演習 I 農学特別演習 II 論文レビュー特別演習 I 論文レビュー特別演習 II
			専任	講師	小瀬 亮太 (37) <平成31年4月> 博士(農学)	専任	准教授	小瀬 亮太 (37) <平成31年4月> 博士(農学)
					資源機能制御学 II			資源機能制御学 II
					農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習 I 国際研究プレゼンテーション演習 II 農学特別研究 I 農学特別研究 II 農学展開研究 I 農学展開研究 II 農学特別研究 III 農学特別研究 IV 農学展開研究 III 農学展開研究 IV 農学特別演習 I 農学特別演習 II 論文レビュー特別演習 I 論文レビュー特別演習 II		農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習 I 国際研究プレゼンテーション演習 II 農学特別研究 I 農学特別研究 II 農学展開研究 I 農学展開研究 II 農学特別研究 III 農学特別研究 IV 農学展開研究 III 農学展開研究 IV 農学特別演習 I 農学特別演習 II 論文レビュー特別演習 I 論文レビュー特別演習 II	
専任	助教	伊藤 克彦 (40) <平成31年4月> 博士(農学)	専任	准教授	伊藤 克彦 (40) <平成31年4月> 博士(農学)	専任	准教授	伊藤 克彦 (41) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物生産科学概論 II ※ 動物生産科学 II ※			生物生産科学概論 II ※ 動物生産科学 II ※ 農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習 I 国際研究プレゼンテーション演習 II 農学特別研究 I 農学特別研究 II 農学展開研究 I 農学展開研究 II 農学特別研究 III 農学特別研究 IV 農学展開研究 III 農学展開研究 IV 農学特別演習 I 農学特別演習 II 論文レビュー特別演習 I 論文レビュー特別演習 II		生物生産科学概論 II ※ 動物生産科学 II ※ 農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習 I 国際研究プレゼンテーション演習 II 農学特別研究 I 農学特別研究 II 農学展開研究 I 農学展開研究 II 農学特別研究 III 農学特別研究 IV 農学展開研究 III 農学展開研究 IV 農学特別演習 I 農学特別演習 II 論文レビュー特別演習 I 論文レビュー特別演習 II	
専任	助教	鈴木 絵里子 (38) <平成31年4月> 博士(理学)	専任	助教	鈴木 絵里子 (39) <平成31年4月> 博士(理学)	専任	講師	鈴木 絵里子 (40) <平成31年4月> 博士(理学)
		応用生命化学概論 II ※ 生理生化学 I ※			応用生命化学概論 II ※ 生理生化学 I ※			応用生命化学概論 II ※ 生理生化学 I ※
専任	助教	水川 薫子 (35) <平成31年4月> 博士(農学)	専任	助教	水川 薫子 (35) <平成31年4月> 博士(農学)	専任	助教	水川 薫子 (36) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源学概論 II ※			自然環境資源学概論 II ※			自然環境資源学概論 II ※
専任	助教	福田 信二 (40) <平成31年4月> 博士(農学)	専任	准教授	福田 信二 (40) <平成31年4月> 博士(農学)	専任	准教授	福田 信二 (41) <平成31年4月> 博士(農学)
		食農情報工学概論 II ※ 地域環境工学 III			食農情報工学概論 II ※ 地域環境工学 III 農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習 I 国際研究プレゼンテーション演習 II 農学特別研究 I 農学特別研究 II 農学展開研究 I 農学展開研究 II 農学特別研究 III 農学特別研究 IV 農学展開研究 III 農学展開研究 IV 農学特別演習 I 農学特別演習 II 論文レビュー特別演習 I 論文レビュー特別演習 II		食農情報工学概論 II ※ 地域環境工学 III 農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習 I 国際研究プレゼンテーション演習 II 農学特別研究 I 農学特別研究 II 農学展開研究 I 農学展開研究 II 農学特別研究 III 農学特別研究 IV 農学展開研究 III 農学展開研究 IV 農学特別演習 I 農学特別演習 II 論文レビュー特別演習 I 論文レビュー特別演習 II	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専任	助教	ミヤマ エリコ 観山 恵理子 (34) <平成31年4月> 博士(学術)	専任	助教	ミヤマ エリコ 観山 恵理子 (34) <平成31年4月> 博士(学術)	専任	助教	ミヤマ エリコ 観山 恵理子 (35) <平成31年4月> 博士(学術)
		地球社会学概論Ⅱ 食料環境経済学Ⅲ※			地球社会学概論Ⅱ 食料環境経済学Ⅲ※			地球社会学概論Ⅱ 食料環境経済学Ⅲ※
専任	助教	イノウエ 洋征 (51) <平成31年4月> 博士(農学)	専任	講師	イノウエ 洋征 (51) <平成31年4月> 博士(農学)	専任	講師	イノウエ 洋征 (52) <平成31年4月> 博士(農学)
		国際イノベーション農学概論Ⅱ※			国際イノベーション農学概論Ⅱ※			国際イノベーション農学概論Ⅱ※
専任	助教	シノベ 海松 (38) <平成31年4月> 博士(農学)	専任	助教	シノベ 海松 (38) <平成31年4月> 博士(農学)	専任	助教	シノベ 海松 (39) <平成31年4月> 博士(農学)
		国際イノベーション農学概論Ⅱ※			国際イノベーション農学概論Ⅱ※			国際イノベーション農学概論Ⅱ※
兼任	教授	トヨダ 剛己 (53) <平成31年4月> 博士(農学)	兼任	教授	トヨダ 剛己 (53) <平成31年4月> 博士(農学)	兼任	教授	トヨダ 剛己 (54) <平成31年4月> 博士(農学)
		農と工の科学概論※			農と工の科学概論※			農と工の科学概論※
兼任	教授	アキハ 洋 (57) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	教授	アキハ 洋 (57) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	教授	アキハ 洋 (58) <平成31年4月> 博士(工学)
		農と工の科学概論※			農と工の科学概論※			農と工の科学概論※
兼任	教授	イシダ 寛 (48) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	教授	イシダ 寛 (48) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	教授	イシダ 寛 (49) <平成31年4月> 博士(工学)
		農と工の科学概論※			農と工の科学概論※			農と工の科学概論※
兼任	教授	カシノ 真也 (52) <平成31年4月> 博士(農学)	兼任	教授	カシノ 真也 (52) <平成31年4月> 博士(農学)	兼任	教授	カシノ 真也 (53) <平成31年4月> 博士(農学)
		農と工の科学概論※			農と工の科学概論※			農と工の科学概論※
兼任	教授	マサキ 晃司 (50) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	教授	マサキ 晃司 (50) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	教授	マサキ 晃司 (51) <平成31年4月> 博士(工学)
		農と工の科学概論※			農と工の科学概論※			農と工の科学概論※
兼任	准教授	タケノ 敦子 (53) <平成31年4月> 博士(人文科学)	兼任	准教授	タケノ 敦子 (53) <平成31年4月> 博士(人文科学)	兼任	准教授	タケノ 敦子 (54) <平成31年4月> 博士(人文科学)
		異文化コミュニケーション学			異文化コミュニケーション学			異文化コミュニケーション学
兼任	准教授	モリタ 智子 (58) <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	モリタ 智子 (58) <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	モリタ 智子 (59) <平成31年4月> 修士(教育学)
		日本語Ⅰ			日本語Ⅰ			日本語Ⅰ
兼任	准教授	イトウ(伊藤) 夏実 (50) <平成31年4月> Master of Arts Linguistics(米国)	兼任	准教授	イトウ(伊藤) 夏実 (50) <平成31年4月> Master of Arts Linguistics(米国)	兼任	准教授	イトウ(伊藤) 夏実 (51) <平成31年4月> Master of Arts Linguistics(米国)
		日本語Ⅱ			日本語Ⅱ			日本語Ⅱ
兼任	准教授	アカイ 伸行 (43) <平成31年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	アカイ 伸行 (43) <平成31年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	アカイ 伸行 (44) <平成31年4月> 博士(学術)
		農と工の科学概論※			農と工の科学概論※			農と工の科学概論※
兼任	准教授	トミダ 洋一 (46) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	トミダ 洋一 (46) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	トミダ 洋一 (47) <平成31年4月> 博士(工学)
		農と工の科学概論※			農と工の科学概論※			農と工の科学概論※
兼任	准教授	ワグネル Wuled Lenggoro (50) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	ワグネル Wuled Lenggoro (50) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	准教授	ワグネル Wuled Lenggoro (51) <平成31年4月> 博士(工学)
		農と工の科学概論※			農と工の科学概論※			農と工の科学概論※
兼任	講師	ナカノ 達 (61) <平成31年4月> 農学博士	兼任	講師	ナカノ 達 (61) <平成31年4月> 農学博士	兼任	講師	ナカノ 達 (62) <平成31年4月> 農学博士
		生物制御科学Ⅲ※			生物制御科学Ⅲ※			生物制御科学Ⅲ※
兼任	講師	ナカノ 正敏 (55) <平成31年4月> 博士(農学)	兼任	講師	ナカノ 正敏 (55) <平成31年4月> 博士(農学)	兼任	講師	ナカノ 正敏 (56) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物制御科学Ⅳ※			生物制御科学Ⅳ※			生物制御科学Ⅳ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ミナミ ヒロキ 三浦 英樹 (53) <平成31年4月> 博士(理学)
		生物生産科学特論Ⅰ※
兼任	講師	シバキ ケン 渋谷 健市 (45) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物生産科学特論Ⅱ※
兼任	講師	オオハシ ヒロコ 大津 晴彦 (45) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物生産科学特論Ⅲ※
兼任	講師	エドムラ ショウゴ 遠藤 昌吾 (59) <平成31年4月> 薬学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
		応用生命化学特論Ⅰ※
兼任	講師	ナカイ ショウイチ 柳井 修一 (42) <平成31年4月> 博士(心理学)
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	オウラ ヒロミ 堀田 晴美 (57) <平成31年4月> 理学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	ミナモト マサ 三浦 正巳 (60) <平成31年4月> 医学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	イシイ ケンジ 石井 賢二 (59) <平成31年4月> 医学士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	ムラヤマ シゲオ 村山 繁雄 (64) <平成31年4月> 医学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	イトウ マサシ 伊藤 雅史 (61) <平成31年4月> 医学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	シノベイ ショウジ 新開 省二 (63) <平成31年4月> 医学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	シゲモト ヒロノブ 重本 和宏 (61) <平成31年4月> 医学博士
		健康長寿科学Ⅱ※
		応用生命化学特論Ⅱ
兼任	講師	カミミ 743シ 上住 聡芳 (45) <平成31年4月> 博士(障害科学)
		健康長寿科学Ⅱ※
兼任	講師	トヨタ マサシ 豊田 雅士 (53) <平成31年4月> 博士(工学)
		健康長寿科学Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ミナミ ヒロキ 三浦 英樹 (53) <平成31年4月> 博士(理学)
		生物生産科学特論Ⅰ※
兼任	講師	シバキ ケン 渋谷 健市 (45) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物生産科学特論Ⅱ※
兼任	講師	オオハシ ヒロコ 大津 晴彦 (45) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物生産科学特論Ⅲ※
兼任	講師	エドムラ ショウゴ 遠藤 昌吾 (59) <平成31年4月> 薬学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
		応用生命化学特論Ⅰ※
兼任	講師	ナカイ ショウイチ 柳井 修一 (42) <平成31年4月> 博士(心理学)
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	オウラ ヒロミ 堀田 晴美 (57) <平成31年4月> 理学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	ミナモト マサ 三浦 正巳 (60) <平成31年4月> 医学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	イシイ ケンジ 石井 賢二 (59) <平成31年4月> 医学士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	ムラヤマ シゲオ 村山 繁雄 (64) <平成31年4月> 医学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	イトウ マサシ 伊藤 雅史 (61) <平成31年4月> 医学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	シノベイ ショウジ 新開 省二 (63) <平成31年4月> 医学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	シゲモト ヒロノブ 重本 和宏 (61) <平成31年4月> 医学博士
		健康長寿科学Ⅱ※
		応用生命化学特論Ⅱ
兼任	講師	カミミ 743シ 上住 聡芳 (45) <平成31年4月> 博士(障害科学)
		健康長寿科学Ⅱ※
兼任	講師	トヨタ マサシ 豊田 雅士 (53) <平成31年4月> 博士(工学)
		健康長寿科学Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ミナミ ヒロキ 三浦 英樹 (54) <平成31年4月> 博士(理学)
		生物生産科学特論Ⅰ※
兼任	講師	シバキ ケン 渋谷 健市 (46) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物生産科学特論Ⅱ※
兼任	講師	オオハシ ヒロコ 大津 晴彦 (46) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物生産科学特論Ⅲ※
兼任	講師	エドムラ ショウゴ 遠藤 昌吾 (60) <平成31年4月> 薬学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
		応用生命化学特論Ⅰ※
兼任	講師	ナカイ ショウイチ 柳井 修一 (43) <平成31年4月> 博士(心理学)
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	オウラ ヒロミ 堀田 晴美 (58) <平成31年4月> 理学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	ミナモト マサ 三浦 正巳 (61) <平成31年4月> 医学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	イシイ ケンジ 石井 賢二 (59) <平成31年4月> 医学士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	ムラヤマ シゲオ 村山 繁雄 (64) <平成31年4月> 医学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	イトウ マサシ 伊藤 雅史 (61) <平成31年4月> 医学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	シノベイ ショウジ 新開 省二 (64) <平成31年4月> 医学博士
		健康長寿科学Ⅰ※
兼任	講師	シゲモト ヒロノブ 重本 和宏 (62) <平成31年4月> 医学博士
		健康長寿科学Ⅱ※
		応用生命化学特論Ⅱ
専任 教授		農学課題別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ 国際研究プレゼンテーション演習Ⅱ 農学特別研究Ⅰ 農学特別研究Ⅱ 農学展開研究Ⅰ 農学展開研究Ⅱ 農学特別研究Ⅲ 農学特別研究Ⅳ 農学展開研究Ⅲ 農学展開研究Ⅳ 農学特別演習Ⅰ 農学特別演習Ⅱ 論文レビュー特別演習Ⅰ 論文レビュー特別演習Ⅱ
兼任	講師	カミミ 743シ 上住 聡芳 (46) <平成31年4月> 博士(障害科学)
		健康長寿科学Ⅱ※
兼任	講師	トヨタ マサシ 豊田 雅士 (54) <平成31年4月> 博士(工学)
		健康長寿科学Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	井上 聡 (58) <平成31年4月> 博士(医学)	兼任	講師	井上 聡 (58) <平成31年4月> 博士(医学)	兼任	講師	井上 聡 (59) <平成31年4月> 博士(医学)
		健康長寿科学Ⅱ※			健康長寿科学Ⅱ※			健康長寿科学Ⅱ※
兼任	講師	近藤 嘉高 (40) <平成31年4月> 博士(医学)	兼任	講師	近藤 嘉高 (40) <平成31年4月> 博士(医学)	兼任	講師	近藤 嘉高 (41) <平成31年4月> 博士(医学)
		健康長寿科学Ⅱ※			健康長寿科学Ⅱ※			健康長寿科学Ⅱ※
兼任	講師	大澤 郁朗 (59) <平成31年4月> 工学博士	兼任	講師	大澤 郁朗 (59) <平成31年4月> 工学博士	兼任	講師	大澤 郁朗 (60) <平成31年4月> 工学博士
		健康長寿科学Ⅱ※			健康長寿科学Ⅱ※			健康長寿科学Ⅱ※
兼任	講師	三浦 ゆり (55) <平成31年4月> 薬学博士	兼任	講師	三浦 ゆり (55) <平成31年4月> 薬学博士	兼任	講師	三浦 ゆり (56) <平成31年4月> 薬学博士
		健康長寿科学Ⅱ※			健康長寿科学Ⅱ※			健康長寿科学Ⅱ※
兼任	講師	萬谷 博 (48) <平成31年4月> 薬学博士	兼任	講師	萬谷 博 (48) <平成31年4月> 薬学博士	兼任	講師	萬谷 博 (49) <平成31年4月> 薬学博士
		健康長寿科学Ⅱ※ 応用生命化学特論Ⅰ※			健康長寿科学Ⅱ※ 応用生命化学特論Ⅰ※	専任 教授		健康長寿科学Ⅱ※ 応用生命化学特論Ⅰ※ 農学振興別演習 国内外特別演習 国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ 国際研究プレゼンテーション演習Ⅱ 農学特別研究Ⅰ 農学特別研究Ⅱ 農学展開研究Ⅰ 農学展開研究Ⅱ 農学特別研究Ⅲ 農学特別研究Ⅳ 農学展開研究Ⅲ 農学展開研究Ⅳ 農学特別演習Ⅰ 農学特別演習Ⅱ 論文レビュー特別演習Ⅰ 論文レビュー特別演習Ⅱ
兼任	講師	保坂 利男 (50) <平成31年4月> 博士(医学)	兼任	講師	保坂 利男 (50) <平成31年4月> 博士(医学)	兼任	講師	保坂 利男 (51) <平成31年4月> 博士(医学)
		応用生命化学特論Ⅲ			応用生命化学特論Ⅲ			応用生命化学特論Ⅲ
兼任	講師	大藤 道衛 (62) <平成31年4月> 博士(医学)	兼任	講師	大藤 道衛 (62) <平成31年4月> 博士(医学)	兼任	講師	大藤 道衛 (63) <平成31年4月> 博士(医学)
		応用生命化学特論Ⅳ			応用生命化学特論Ⅳ			応用生命化学特論Ⅳ
兼任	講師	中島 春紫 (58) <平成31年4月> 農学博士	兼任	講師	中島 春紫 (58) <平成31年4月> 農学博士	兼任	講師	中島 春紫 (59) <平成31年4月> 農学博士
		応用生命化学特論Ⅴ			応用生命化学特論Ⅴ			応用生命化学特論Ⅴ
兼任	講師	館川 宏之 (54) <平成31年4月> 博士(農学)	兼任	講師	館川 宏之 (54) <平成31年4月> 博士(農学)	兼任	講師	館川 宏之 (55) <平成31年4月> 博士(農学)
		応用生命化学特論Ⅵ※			応用生命化学特論Ⅵ※			応用生命化学特論Ⅵ※
兼任	講師	矢追 克郎 (47) <平成31年4月> 博士(農学)	兼任	講師	矢追 克郎 (47) <平成31年4月> 博士(農学)	兼任	講師	矢追 克郎 (48) <平成31年4月> 博士(農学)
		応用生命化学特論Ⅵ※			応用生命化学特論Ⅵ※			応用生命化学特論Ⅵ※
兼任	講師	近藤 哲男 (61) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	講師	近藤 哲男 (61) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	講師	近藤 哲男 (62) <平成31年4月> 博士(工学)
		自然環境資源特論Ⅰ※			自然環境資源特論Ⅰ※			自然環境資源特論Ⅰ※
兼任	講師	齋藤 經之 (40) <平成31年4月> 博士(農学)	兼任	講師	齋藤 經之 (40) <平成31年4月> 博士(農学)	兼任	講師	齋藤 經之 (41) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源特論Ⅰ※			自然環境資源特論Ⅰ※			自然環境資源特論Ⅰ※
兼任	講師	足立 泰久 (60) <平成31年4月> 農学博士	兼任	講師	足立 泰久 (60) <平成31年4月> 農学博士	兼任	講師	足立 泰久 (61) <平成31年4月> 農学博士
		自然環境資源特論Ⅱ※			自然環境資源特論Ⅱ※			自然環境資源特論Ⅱ※
兼任	講師	宮澤 光博 (60) <平成31年4月> 理学博士	兼任	講師	宮澤 光博 (60) <平成31年4月> 理学博士	兼任	講師	宮澤 光博 (61) <平成31年4月> 理学博士
		自然環境資源特論Ⅱ※			自然環境資源特論Ⅱ※			自然環境資源特論Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	アノ ヒサ 安部 久 (60) <平成31年4月> 農学博士
		自然環境資源特論Ⅱ※
兼任	講師	ワダ マサヒ 和田 昌久 (50) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源特論Ⅲ※
兼任	講師	タカハシ ヒデヲ 高橋 秀昭 (53) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源特論Ⅳ※
兼任	講師	イノシテ 圭子 五十嵐 圭日子 (48) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源特論Ⅳ※
兼任	講師	サカタ ゲンタ 堅田 元善 (39) <平成31年4月> 博士(理学)
		自然環境資源特論Ⅴ
兼任	講師	ノノ ヒロキ 張野 宏也 (58) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源特論Ⅵ
兼任	講師	クニタ ヒロト 熊田 英峰 (48) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源特論Ⅶ
兼任	講師	イワノ 智也 岩田 智也 (45) <平成31年4月> 博士(理学)
		自然環境資源特論Ⅶ
兼任	講師	ナカムラ ヒロコ 中村 彰宏 (41) <平成31年4月> Doctor of philosophy in Ecology(豪州)
		自然環境資源学特論Ⅷ※
兼任	講師	ウチノ 圭 内田 圭 (39) <平成31年4月> 博士(理学)
		自然環境資源学特論Ⅷ※
兼任	講師	シノヰ シゲミツ 柴崎 茂光 (46) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源学特論Ⅹ※
兼任	講師	ヤマノタ イコ 山下 詠子 (39) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源学特論Ⅹ※
兼任	講師	ノノ ヒロキ 濱野 佐代子 (47) <平成31年4月> 博士(心理学)
		地球社会学特論Ⅰ※
兼任	講師	オノノ 喜道 奥田 喜道 (46) <平成31年4月> 修士(法学)
		地球社会学特論Ⅰ※
兼任	講師	トモダ シノブ 友田 滋夫 (51) <平成31年4月> 博士(農学)
		地球社会学特論Ⅰ※
兼任	講師	マツノ フミオ 松下 文夫 (65) <平成31年4月> 工学修士
		21世紀農学特論※ 知財の管理と運用
兼任	講師	アイビング ユ Aibing Yu (56) <平成31年4月> Doctor of Philosophy(豪州)
		Advanced lecture of Green, Food, and Life science※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	アノ ヒサ 安部 久 (60) <平成31年4月> 農学博士
		自然環境資源特論Ⅱ※
兼任	講師	ワダ マサヒ 和田 昌久 (50) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源特論Ⅲ※
兼任	講師	タカハシ ヒデヲ 高橋 秀昭 (53) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源特論Ⅳ※
兼任	講師	イノシテ 圭子 五十嵐 圭日子 (48) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源特論Ⅳ※
兼任	講師	サカタ ゲンタ 堅田 元善 (39) <平成31年4月> 博士(理学)
		自然環境資源特論Ⅴ
兼任	講師	ノノ ヒロキ 張野 宏也 (58) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源特論Ⅵ
兼任	講師	クニタ ヒロト 熊田 英峰 (48) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源特論Ⅶ
兼任	講師	イワノ 智也 岩田 智也 (45) <平成31年4月> 博士(理学)
		自然環境資源特論Ⅶ
兼任	講師	ナカムラ ヒロコ 中村 彰宏 (41) <平成31年4月> Doctor of philosophy in Ecology(豪州)
		自然環境資源学特論Ⅷ※
兼任	講師	ウチノ 圭 内田 圭 (39) <平成31年4月> 博士(理学)
		自然環境資源学特論Ⅷ※
兼任	講師	シノヰ シゲミツ 柴崎 茂光 (46) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源学特論Ⅹ※
兼任	講師	ヤマノタ イコ 山下 詠子 (39) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源学特論Ⅹ※
兼任	講師	ノノ ヒロキ 濱野 佐代子 (47) <平成31年4月> 博士(心理学)
		地球社会学特論Ⅰ※
兼任	講師	オノノ 喜道 奥田 喜道 (46) <平成31年4月> 修士(法学)
		地球社会学特論Ⅰ※
兼任	講師	トモダ シノブ 友田 滋夫 (51) <平成31年4月> 博士(農学)
		地球社会学特論Ⅰ※
兼任	講師	マツノ フミオ 松下 文夫 (65) <平成31年4月> 工学修士
		21世紀農学特論※ 知財の管理と運用
兼任	講師	アイビング ユ Aibing Yu (56) <平成31年4月> Doctor of Philosophy(豪州)
		Advanced lecture of Green, Food, and Life science※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	アノ ヒサ 安部 久 (61) <平成31年4月> 農学博士
		自然環境資源特論Ⅱ※
兼任	講師	ワダ マサヒ 和田 昌久 (51) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源特論Ⅲ※
兼任	講師	タカハシ ヒデヲ 高橋 秀昭 (54) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源特論Ⅳ※
兼任	講師	イノシテ 圭子 五十嵐 圭日子 (49) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源特論Ⅳ※
兼任	講師	サカタ ゲンタ 堅田 元善 (40) <平成31年4月> 博士(理学)
		自然環境資源特論Ⅴ
兼任	講師	ノノ ヒロキ 張野 宏也 (59) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源特論Ⅵ
兼任	講師	クニタ ヒロト 熊田 英峰 (49) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源特論Ⅶ
兼任	講師	イワノ 智也 岩田 智也 (46) <平成31年4月> 博士(理学)
		自然環境資源特論Ⅶ
兼任	講師	ナカムラ ヒロコ 中村 彰宏 (42) <平成31年4月> Doctor of philosophy in Ecology(豪州)
		自然環境資源学特論Ⅷ※
兼任	講師	ウチノ 圭 内田 圭 (40) <平成31年4月> 博士(理学)
		自然環境資源学特論Ⅷ※
兼任	講師	シノヰ シゲミツ 柴崎 茂光 (47) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源学特論Ⅹ※
兼任	講師	ヤマノタ イコ 山下 詠子 (40) <平成31年4月> 博士(農学)
		自然環境資源学特論Ⅹ※
兼任	講師	ノノ ヒロキ 濱野 佐代子 (48) <平成31年4月> 博士(心理学)
		地球社会学特論Ⅰ※
兼任	講師	オノノ 喜道 奥田 喜道 (47) <平成31年4月> 修士(法学)
		地球社会学特論Ⅰ※
兼任	講師	トモダ シノブ 友田 滋夫 (52) <平成31年4月> 博士(農学)
		地球社会学特論Ⅰ※
兼任	講師	マツノ フミオ 松下 文夫 (66) <平成31年4月> 工学修士
		21世紀農学特論※ 知財の管理と運用
兼任	講師	アイビング ユ Aibing Yu (56) <平成31年4月> Doctor of Philosophy(豪州)
		Advanced lecture of Green, Food, and Life science※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	リー マクドナルド Lee MacDonald (66) <平成31年4月> Doctor of Philosophy(米国)
		Advanced lecture of Green, Food, and Life science※
兼任	准教授	アサキ マサヒコ 青木 雅浩 (43) <平成31年4月> 博士(文学)
		Arts of Intercultural Communication※
兼任	准教授	イサキ マチコ 坂井 真紀子 (52) <平成31年4月> 博士(社会学)
		Arts of Intercultural Communication※
兼任	教授	トシケイ 土佐 桂子 (61) <平成31年4月> 文学博士
		Arts of Intercultural Communication※
兼任	教授	ミヤギ トシユキ 宮城 徹 (62) <平成31年4月> Doctor of Philosophy(豪州)
		Arts of Intercultural Communication※
兼任	教授	フジノ ケイジロ 藤縄 康弘 (51) <平成31年4月> 文学修士
		Arts of Intercultural Communication※
兼任	講師	サトウ カズキ 齋藤 和樹 (42) <平成31年4月> 博士(農学)
		農学特論Ⅱ
兼任	講師	マキノ タケイ 横原 大悟 (48) <平成31年4月> 博士(農学)
		国際イノベーション農学特論Ⅰ
兼任	講師	シラベ マサシ 調 麻佐志 (53) <平成31年4月> 学術博士
		フィールド・ラボ安全管理と研究倫理Ⅰ※
兼任	講師	カワグチ ミチコ 川口 美喜子 (60) <平成31年4月> 医学博士
		生物生産科学特論Ⅰ※
兼任	講師	カトウ マサヨシ 加藤 洋一郎 (39) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物生産科学特論Ⅱ※
兼任	講師	カマタ ススム 勝間 進 (45) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物生産科学特論Ⅲ※
兼任	講師	カマタ タカシ 鎌倉 高志 (59) <平成31年4月> 農学博士
		生物生産科学特論Ⅳ※
兼任	講師	ノダ コウジ 野村 港二 (59) <平成31年4月> 理学博士
		生物生産科学特論Ⅳ※
兼任	講師	ヌシミ コウジ 増富 祐司 (43) <平成31年4月> 博士(地球環境学)
		食農情報工学特論Ⅰ※
兼任	講師	チヨウ イ 張 銘 (54) <平成31年4月> 博士(工学)
		食農情報工学特論Ⅰ※
兼任	講師	アサキ マサヒコ 荒木 徹也 (45) <平成31年4月> 博士(農学)
		食農情報工学特論Ⅰ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	リー マクドナルド Lee MacDonald (66) <平成31年4月> Doctor of Philosophy(米国)
		Advanced lecture of Green, Food, and Life science※
兼任	准教授	アサキ マサヒコ 青木 雅浩 (43) <平成31年4月> 博士(文学)
		Arts of Intercultural Communication※
兼任	准教授	イサキ マチコ 坂井 真紀子 (52) <平成31年4月> 博士(社会学)
		Arts of Intercultural Communication※
兼任	教授	トシケイ 土佐 桂子 (61) <平成31年4月> 文学博士
		Arts of Intercultural Communication※
兼任	教授	ミヤギ トシユキ 宮城 徹 (62) <平成31年4月> Doctor of Philosophy(豪州)
		Arts of Intercultural Communication※
兼任	教授	フジノ ケイジロ 藤縄 康弘 (51) <平成31年4月> 文学修士
		Arts of Intercultural Communication※
兼任	講師	サトウ カズキ 齋藤 和樹 (42) <平成31年4月> 博士(農学)
		農学特論Ⅱ
兼任	講師	マキノ タケイ 横原 大悟 (48) <平成31年4月> 博士(農学)
		国際イノベーション農学特論Ⅰ
兼任	講師	シラベ マサシ 調 麻佐志 (53) <平成31年4月> 学術博士
		フィールド・ラボ安全管理と研究倫理Ⅰ※
兼任	講師	カワグチ ミチコ 川口 美喜子 (60) <平成31年4月> 医学博士
		生物生産科学特論Ⅰ※
兼任	講師	カトウ マサヨシ 加藤 洋一郎 (39) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物生産科学特論Ⅱ※
兼任	講師	カマタ ススム 勝間 進 (45) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物生産科学特論Ⅲ※
兼任	講師	カマタ タカシ 鎌倉 高志 (59) <平成31年4月> 農学博士
		生物生産科学特論Ⅳ※
兼任	講師	ノダ コウジ 野村 港二 (59) <平成31年4月> 理学博士
		生物生産科学特論Ⅳ※
兼任	講師	ヌシミ コウジ 増富 祐司 (43) <平成31年4月> 博士(地球環境学)
		食農情報工学特論Ⅰ※
兼任	講師	チヨウ イ 張 銘 (54) <平成31年4月> 博士(工学)
		食農情報工学特論Ⅰ※
兼任	講師	アサキ マサヒコ 荒木 徹也 (45) <平成31年4月> 博士(農学)
		食農情報工学特論Ⅰ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	リー マクドナルド Lee MacDonald (67) <平成31年4月> Doctor of Philosophy(米国)
		Advanced lecture of Green, Food, and Life science※
兼任	准教授	アサキ マサヒコ 青木 雅浩 (44) <平成31年4月> 博士(文学)
		Arts of Intercultural Communication※
兼任	准教授	イサキ マチコ 坂井 真紀子 (53) <平成31年4月> 博士(社会学)
		Arts of Intercultural Communication※
兼任	教授	トシケイ 土佐 桂子 (62) <平成31年4月> 文学博士
		Arts of Intercultural Communication※
兼任	教授	ミヤギ トシユキ 宮城 徹 (63) <平成31年4月> Doctor of Philosophy(豪州)
		Arts of Intercultural Communication※
兼任	教授	フジノ ケイジロ 藤縄 康弘 (52) <平成31年4月> 文学修士
		Arts of Intercultural Communication※
兼任	講師	サトウ カズキ 齋藤 和樹 (43) <平成31年4月> 博士(農学)
		農学特論Ⅱ
兼任	講師	マキノ タケイ 横原 大悟 (49) <平成31年4月> 博士(農学)
		国際イノベーション農学特論Ⅰ
兼任	講師	シラベ マサシ 調 麻佐志 (54) <平成31年4月> 学術博士
		フィールド・ラボ安全管理と研究倫理Ⅰ※
兼任	講師	カワグチ ミチコ 川口 美喜子 (61) <平成31年4月> 医学博士
		生物生産科学特論Ⅰ※
兼任	講師	カトウ マサヨシ 加藤 洋一郎 (40) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物生産科学特論Ⅱ※
兼任	講師	カマタ ススム 勝間 進 (46) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物生産科学特論Ⅲ※
兼任	講師	カマタ タカシ 鎌倉 高志 (60) <平成31年4月> 農学博士
		生物生産科学特論Ⅳ※
兼任	講師	ノダ コウジ 野村 港二 (60) <平成31年4月> 理学博士
		生物生産科学特論Ⅳ※
兼任	講師	ヌシミ コウジ 増富 祐司 (44) <平成31年4月> 博士(地球環境学)
		食農情報工学特論Ⅰ※
兼任	講師	チヨウ イ 張 銘 (55) <平成31年4月> 博士(工学)
		食農情報工学特論Ⅰ※
兼任	講師	アサキ マサヒコ 荒木 徹也 (46) <平成31年4月> 博士(農学)
		食農情報工学特論Ⅰ※

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

H30.10.1 大津直子教授昇任、H30.9.19 教員審査済み
H30.9.1 小瀬亮太講師就任、H30.5.9 教員審査済み (M合のみ)
H30.10.1 伊藤克彦准教授昇任、H30.5.9 教員審査済み
H30.10.1 金田正弘准教授就任、H30.8.20 AC審査済み
H30.11.1 加藤亮教授昇任、H30.9.12 教員審査済み
H30.11.1 天竺桂弘子准教授昇任、H30.9.12 教員審査済み
H30.11.1 及川洋征講師昇任、H30.9.12 教員審査済み (M合のみ)
H31.1.1 永岡謙太郎教授昇任、H30.12.13 AC審査済み
H31.2.16 福田信二准教授昇任、H30.10.10 教員審査済み
H31.4.1 遠藤なつ美准教授就任、H31.2.18 AC審査済み (D合のみ)
H31.4.1 村上智亮准教授就任、H31.2.18 AC審査済み
H30.10.1 吉田智弘講師、H30.7.11 教員審査済み (M〇合)

【令和2年度】

R2.3.31 佐藤幹教授、転出のため辞任
R1.9.23 武田庄平准教授、逝去のため辞任
R2.3.31 千葉一裕教授、学長就任のため辞任
R2.3.31 土屋俊幸教授、65歳で定年退職
R2.3.31 藤井義晴教授、65歳で定年退職
R2.3.31 向後雄二教授、65歳で定年退職
R2.3.31 竹内郁雄准教授、65歳で定年退職
R2.2.1 山田哲也教授昇任、教員審査省略
R2.1.1 好田正教授昇任、教員審査省略
R1.6.1 木村郁夫教授昇任、教員審査省略
R2.2.1 中島正裕教授昇任、教員審査省略
R2.2.1 岡崎伸教授昇任、教員審査省略
R1.9.1 田中(清水) 綾教授昇任、教員審査省略
R2.2.1 天竺桂弘子教授昇任、教員審査省略
H31.4.1 皆上大吾准教授就任、教員審査省略
R2.2.1 鈴木栄准教授昇任、教員審査省略
R2.2.1 井上(渡邊) 真紀准教授昇任、教員審査省略
R2.2.1 松本武准教授昇任、教員審査省略
R2.2.1 吉田智弘准教授昇任、教員審査省略
R2.2.1 新井(渡部) 祥穂准教授昇任、教員審査省略
R2.2.1 小瀬亮太准教授昇任、教員審査省略
R2.3.1 鈴木絵里子講師昇任、教員審査省略
R2.4.1 重本和宏客員教授専任就任、教員審査省略
R2.4.1 萬谷 博客員教授専任就任、教員審査省略
R2.4.1 内田さえ客員准教授専任就任、教員審査省略

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査 (AC教員審査) を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書 (AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度 (平成30年度開設であれば平成29年度) の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導補助教員数
4	3	4
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
53	66	15	7	141	0	60	68	11	3	142	0
(56)	(69)	(16)	(4)	(145)	0						
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
131	0	10				135	0	7			
(137)	0	(8)									
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
60	68	11	3	142	0	60	68	11	3	142	0
[7]	[2]	[Δ4]	[Δ4]	[Δ1]	[]	[7]	[2]	[Δ4]	[Δ4]	[Δ1]	[]
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
135	0	7				135	0	7			
[4]	[0]	[Δ3]				[4]	[0]	[Δ3]			

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定 年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員のう ち、定年を延長して 採用している教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員のう ち、定年を延長して 採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{142}{141} = \boxed{100.7} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{142} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	◎◎ ◎◎	H00.10	必修	○○概論	①	H00.0……………のため就任辞退（29）			
				選択	◆◆基礎	②				
				必修	☆☆演習	③				
2	准教授	該当なし		自由	××語	②	R元.12……………のため就任辞退（2）			
				必修	▲▲実習	③				
				必修	◇◇特論	①				
合計（D）				後任補充状況の集計（E）						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	佐藤 幹	R2.3	選択	生物生産科学概論Ⅱ※	①	R2.3.31付け転出のため辞任（2）
				選択	農学課題別演習	①	
				選択	国内外特別演習	①	
				選択	国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ	①	
				選択	国際研究プレゼンテーション演習Ⅱ	①	
				選択	動物生産科学Ⅰ※	①	
				必修	農学特別研究Ⅰ	①	
				選択	農学特別研究Ⅱ	①	
				選択	農学展開研究Ⅰ	①	
				選択	農学展開研究Ⅱ	①	
				必修	農学特別研究Ⅲ	①	
				選択	農学特別研究Ⅳ	①	
				選択	農学展開研究Ⅲ	①	
				選択	農学展開研究Ⅳ	①	
				必修	農学特別演習Ⅰ	①	
				必修	農学特別演習Ⅱ	①	
2	准教授	武田 庄平	R1.9	選択	農学課題別演習	①	R1.9.23付け逝去のため辞任（2）
				選択	国内外特別演習	①	
				選択	国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ	①	
				選択	国際研究プレゼンテーション演習Ⅱ	①	
				選択	共生人間学Ⅰ	①	
				必修	農学特別研究Ⅰ	①	
				選択	農学特別研究Ⅱ	①	
				選択	農学展開研究Ⅰ	①	
				選択	農学展開研究Ⅱ	①	
				必修	農学特別研究Ⅲ	①	
				選択	農学特別研究Ⅳ	①	
				選択	農学展開研究Ⅲ	①	
				選択	農学展開研究Ⅳ	①	
				必修	農学特別演習Ⅰ	①	
				必修	農学特別演習Ⅱ	①	
				必修	論文レビュー特別演習Ⅰ	①	
必修	論文レビュー特別演習Ⅱ	①					

3	教授	千葉 一裕	R2.3	選択	応用生命化学概論 I	①	R2.3.31付け学長就任のため辞任(2)		
				選択	農学課題別演習	①			
				選択	国内外特別演習	①			
				選択	国際研究プレゼンテーション演習 I	①			
				選択	国際研究プレゼンテーション演習 II	①			
				選択	フィールド・ラボ安全管理と研究倫理 I	①			
				選択	フィールド・ラボ安全管理と研究倫理 II	①			
				選択	生体分子化学 I	①			
				選択	国際イノベーション農学概論 II	①			
				必修	農学特別研究 I	①			
				選択	農学特別研究 II	①			
				選択	農学展開研究 I	①			
				選択	農学展開研究 II	①			
				必修	農学特別研究 III	①			
				選択	農学特別研究 IV	①			
				選択	農学展開研究 III	①			
				選択	農学展開研究 IV	①			
				必修	農学特別演習 I	①			
				必修	農学特別演習 II	①			
				必修	論文レビュー特別演習 I	①			
必修	論文レビュー特別演習 II	①							
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
3	人	必修	18 科目	必修	18 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	37 科目	選択	37 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	55 科目	計	55 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|--------------------------------|
| ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 |
| ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 |
| ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計(D)+(F)				後任補充状況の集計(E)+(G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
3	人	必修	18 科目	必修	18 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	37 科目	選択	37 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	55 科目	計	55 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{3}{141} = \boxed{2.12} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	土屋 俊幸	選択	農学課題別演習	①	R2.3.31付け65歳で定年退職(2)
			選択	国内外特別演習	①	
			選択	国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ	①	
			選択	国際研究プレゼンテーション演習Ⅱ	①	
			選択	森林環境保全学Ⅱ	①	
			必修	農学特別研究Ⅰ	①	
			選択	農学特別研究Ⅱ	①	
			選択	農学展開研究Ⅰ	①	
			選択	農学展開研究Ⅱ	①	
			必修	農学特別研究Ⅲ	①	
			選択	農学特別研究Ⅳ	①	
			選択	農学展開研究Ⅲ	①	
			選択	農学展開研究Ⅳ	①	
			必修	農学特別演習Ⅰ	①	
必修	農学特別演習Ⅱ	①				
必修	論文レビュー特別演習Ⅰ	①				
必修	論文レビュー特別演習Ⅱ	①				
2	教授	藤井 義晴	必修	農学特別研究Ⅰ	①	R2.3.31付け65歳で定年退職(2)
			選択	農学課題別演習	①	
			選択	国内外特別演習	①	
			選択	国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ	①	
			選択	国際研究プレゼンテーション演習Ⅱ	①	
			選択	農学特別研究Ⅱ	①	
			選択	農学展開研究Ⅰ	①	
			選択	農学展開研究Ⅱ	①	
			必修	農学特別研究Ⅲ	①	
			選択	農学特別研究Ⅳ	①	
			選択	農学展開研究Ⅲ	①	
			選択	農学展開研究Ⅳ	①	
			必修	農学特別演習Ⅰ	①	
			必修	農学特別演習Ⅱ	①	
必修	論文レビュー特別演習Ⅰ	①				
必修	論文レビュー特別演習Ⅱ	①				
3	教授	向後 雄二	必修	農学特別研究Ⅰ	①	R2.3.31付け65歳で定年退職(2)
			選択	農学課題別演習	①	
			選択	国内外特別演習	①	
			選択	国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ	①	
			選択	国際研究プレゼンテーション演習Ⅱ	①	
			選択	農学特別研究Ⅱ	①	
			選択	農学展開研究Ⅰ	①	
			選択	農学展開研究Ⅱ	①	
			必修	農学特別研究Ⅲ	①	
			選択	農学特別研究Ⅳ	①	
			選択	農学展開研究Ⅲ	①	
			選択	農学展開研究Ⅳ	①	
			必修	農学特別演習Ⅰ	①	
			必修	農学特別演習Ⅱ	①	
必修	論文レビュー特別演習Ⅰ	①				
必修	論文レビュー特別演習Ⅱ	①				

4	准教授	竹内 郁雄	選択	農学課題別演習	①	R2.3.31付け65歳で定年退職(2)							
			選択	国内外特別演習	①								
			選択	国際研究プレゼンテーション演習Ⅰ	①								
			選択	国際研究プレゼンテーション演習Ⅱ	①								
			必修	農学特別研究Ⅰ	①								
			選択	農学特別研究Ⅱ	①								
			選択	農学展開研究Ⅰ	①								
			選択	農学展開研究Ⅱ	①								
			必修	農学特別研究Ⅲ	①								
			選択	農学特別研究Ⅳ	①								
			選択	農学展開研究Ⅲ	①								
			選択	農学展開研究Ⅳ	①								
			必修	農学特別演習Ⅰ	①								
			必修	農学特別演習Ⅱ	①								
			必修	論文レビュー特別演習Ⅰ	①								
必修	論文レビュー特別演習Ⅱ	①											
合計			後任補充状況の集計										
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
4	人	必修	24	科目	必修	24	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	40	科目	選択	40	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	64	科目	計	64	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---------------------------------|
| ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 |
| ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 |
| ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員辞任については、同分野の専任教員及び兼担教員が代替するため支障はない。履修については、履修案内、シラバスで周知を行っているため支障はない。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の の 実 施 計 画
認 可 時 (30年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (元年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<農学府 農学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 124単位 必修科目〇〇単位、 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目(1科 位)を追加。(別添〇「新旧対象表」参照) 修学環境を改善するため、講義室、自習室を 増やすとともに、図書も〇〇冊 増書した。

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制 a 委員会の設置状況 グローバル教育院で起案、全学「教育・学生生活委員会」で審議して実施を決定[別添資料2] b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 毎月1回 c 委員会の審議事項等 FDの目的、内容、実施方法について ② 実施状況 a 実施内容 ・新任教員に対する自校理解、授業方法の研修 ・英語で講義を行う教員向けの研修 ・「アクティブ・ラーニング」に関する説明会 ・「障害者差別解消法」の解説と障害のある学生に対する支援 ・イノベーション創出のための教職員協働研修 b 実施方法 ・全学の教員対象の内容の場合は、教授会の開催前後の時間で実施 ・特定の教員対象の研修については、該当教員を招集して実施 c 開催状況(教員の参加状況含む) ・教員・職員が協働するための研修を実施し、参加者から好評を得た。 ・特定の教員対象の研修については、グループワーク等の参加型研修を行い、参加者からは好評を得た。 d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 ・今後も引き続き積極的にFDを推進していく。 ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況 a 実施の有無及び実施時期 前学期、後学期の2回実施している。(一部、4学期制に対応している) b 教員や学生への公開状況、方法等 集計した結果については、担当科目の教員にフィードバックを行い、必要に応じて個別対応を行っている。 学生に対しては全体の集計結果をホームページで公開している。
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

計画通りに実施している。また、今後も設置の趣旨及び目的の達成に向けて教育研究活動を実施することとしている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成31事業年度に係る業務の実績に関する報告書〔中期目標・中期計画の進行状況等に係る自己点検・評価書〕を、令和2年11月に公表予定。

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開。

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和2年度に評価機関（大学改革支援・学位授与機構）の機関別認証評価を受ける予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《 a で「有」の場合 》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

《 a で公表「無」の場合 》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

○東京農工大学グローバル教育院運営規則

(平成30年4月1日グ教規則第1号)

改正 平成31年4月1日グ教規則第1号

(趣旨)

第1条 この規則は、国立大学法人東京農工大学組織運営規則第5条の2及び第8条に基づき、東京農工大学グローバル教育院(以下「教育院」という。)の組織及び運営について必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 教育院は、国際教育交流に関する全学的事業の推進及び支援、教養教育の企画及び実施、入試戦略及び支援、その他全学に係る教育に関する業務を実施するための組織として、東京農工大学での教育活動を通して、農学又は工学の専門性を持ち、教養豊かで国際社会において活躍できる人材を育成することを目的とする。

(事業)

第3条 教育院は、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 国際教育交流プログラムの企画・運営・実施、海外の大学との国際共同プログラムの確立及び海外の姉妹校との連携強化の取組に関すること。
- (2) グローバル教養教育の方針策定・企画・運営・実施、学生の英語力向上支援、教育評価及びファカルティディベロップメント(FD)の実施に関すること。
- (3) 入試出題管理体制の支援、入試に関する諸事項の調査・解析、入試方法の改善・立案並びに入試広報・国際広報の企画及び実施に関すること。
- (4) その他学長又はグローバル教育院長(以下「教育院長」という。)が必要と認めた事業に関すること。

(教育院長)

第4条 教育院長は、教育院の業務を掌理する。

- 2 教育院長は、副学長又は教育職員の中から学長が指名する者をもって充てる。
- 3 教育院長の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、教育院長の任期の末日は、当該教育院長を指名する学長の任期の末日以前でなければならない。
- 4 教育院長が任期の途中で欠けた場合には、後任の教育院長の任期は、前任者の残任期間とする。

(副院長)

第5条 教育院に、グローバル教育院副院長(以下「副院長」という。)を置く。

- 2 副院長は、副学長又は教育職員の中から学長が指名する者をもって充てる。
- 3 副院長は、教育院長を補佐し、教育院長に事故あるときは、その職を代行する。
- 4 副院長の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、その任期の末日は、当該副院長を指名する学長の任期の末日以前でなければならない。

5 副院長が任期の途中で欠けた場合には、後任の副院長の任期は、前任者の残任期間とする。

(専任教員)

第6条 教育院に、第3条各号に掲げる事業を実施するため、専任教員を置く。

(兼務教員)

第7条 教育院に、専任教員と協力して第3条各号に掲げる事業を実施するため、農学研究院又は工学研究院を本務としたまま教育院を兼ねて務める教員(以下「兼務教員」という。)を置く。

2 兼務教員は、農学研究院又は工学研究院の推薦を受け、次条に規定するグローバル教育院運営委員会の議を経て、学長が発令する。

3 兼務教員の任期は2年とし、再任を妨げない。

4 兼務教員が任期の途中で欠けた場合には、後任の兼務教員の任期は、次条に規定するグローバル教育院運営委員会が個別に定めるものとする。

(運営委員会)

第8条 教育院の事業の運営のため、グローバル教育院運営委員会(以下「運営委員会」という。)を置き、次の各号に掲げる事項を審議する。

(1) 教育院の組織に関する事項

(2) 教育院の人事に関する事項

(3) 教育院の予算に関する事項

(4) 教育院の計画及び評価に関する事項

(5) その他教育院長が必要と認めた事項

2 運営委員会は、次の各号に掲げる委員で構成する。

(1) 教育院長

(2) 副院長

(3) 次条第2項に規定する部会長

(4) 第10条第2項に規定するグループ長

(5) その他教育院長が必要と認めた者

3 運営委員会に委員長及び副委員長を置き、委員長は、教育院長をもって充て、副委員長は、副院長をもって充てる。

4 委員長は、運営委員会を招集し、その議長となる。ただし、委員長が必要と認めた場合は、副院長が委員長を代理し、運営委員会を招集し、その議長となることができる。

5 運営委員会は、委員の3分の2以上の出席がなければ開くことができない。

6 運営委員会の議事は、別に定めのある事項を除き、出席委員の過半数の賛成をもって決するものとする。

7 運営委員会は、必要に応じ、委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(部会)

第9条 教育院に、第3条各号に掲げる事業を部局等と連携して企画・立案するため、次の各号に掲げる部会(以下「部会」という。)を置く。

- (1) 国際教育交流プログラム部会
- (2) 教養・専門基礎教育部会
- (3) 入試検討部会

2 部会に、部会長を置く。

3 部会長は、兼務教員又は専任教員の中から教育院長が指名する。

4 部会について必要な事項は、別に定める。

(グループ)

第10条 教育院に、第3条各号に掲げる事業を実施するため、専任教員が所属する次の各号に掲げるグループ(以下「グループ」という。)を置く。

- (1) 海外リエゾングループ
- (2) グローバル教養教育グループ
- (3) アドミッション・専門基礎教育グループ

2 グループに、グループ長を置く。

3 グループ長は、専任教員の中から教育院長が指名する。

4 グループについて必要な事項は、別に定める。

(選考委員会)

第11条 教育院に、第8条第1項第2号に基づく教育院の専任教員の選考について審議するため、選考委員会を置く。

2 前項に規定する選考委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第12条 教育院に関する事務は、関係部局の協力を得て、学務課及び入試企画課において処理する。

(雑則)

第13条 この規則に定めるもののほか、教育院の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

附 則(平成31年4月1日グ教規則第1号)

この規則は、平成31年4月1日から施行する。